



出前講座で自治体をPR!!

(一財)自治体国際化協会ソウル事務所 所長補佐 糸原 叶恵 (島根県派遣)

出前講座で自治体をPR!

クリアソウル事務所では、大学の日本語学科などで学ぶ学生を対象に、日本の地方の特色や文化、観光情報などを紹介する出前講座を開催しています。クリア職員が、依頼元まで出向き、直接日本の魅力についてプレゼンテーションをしています。今回クリア職員が派遣元についてどのような講座を行っているのかご紹介します。

愛媛県の紹介

派遣元である愛媛県について、県の位置や、「愛媛」が日本の歴史書の古事記に由来することについて簡単に説明しました。観光の魅力として、愛媛県で欠かせないのが、みかんと道後温泉で、かんきつ王国愛媛の名のとおり、愛媛県には、かんきつの種類が40種以上あり、1年をとおしてさまざまな種類のかんきつが食べられることや、蛇口からみかんジュースが出るといった都市伝説など、韓国の学生に興味を持ってもらえる内容に努めました。また、愛媛県の郷土料理の2種類の鯛めしの説明の際には、学生がより熱心に説明を聞いており、「食べ物に関する発表が一番楽しいし、理解しやすい」とい



忠清南道の白石大学の様子

ます」といった感想からも食べ物についての関心の高さを再認識することとなりました。

島根県の紹介

島根県と聞くと知らない学生がほとんどのため、島根県の位置をクイズ形式で覚えてもらったうえで、観光や食などの魅力について紹介しています。

島根県は、海に面しており、山や川そして島もあり、自然豊かな地域です。西部には世界遺産「石見銀山遺跡とその文化的景観」があり、東部には御本殿が国宝指定されている出雲大社があります。

旧暦10月は全国の神様が出雲大社に集まり、他の土地を不在にすることから「神無月」と呼ばれていますが、出雲地方では神様が集まるため、「神在月」と呼ばれています。また、島根県の食を代表するぜんざいや釜揚げそばもこの神在月と深く結びついているなど日本の神話と関連づけながら、島根県について1つでも記憶に残る講座となるよう努めています。



忠清南道の白石大学の様子

宮崎県の紹介

日本に関心の高い韓国人の学生たちであっても、九州というと福岡県以外を知らない方が多いです。普段の出



前講座では、少しでも関心を持っていただくために、宮崎と韓国の関係性にまつわる話も織り交ぜながら宮崎県の紹介を行っています。

宮崎県美郷町では、百済国が滅んだ後、王族たちが日本に亡命して宮崎県に流れ着いたことを起源とする「百済の里」という町が現存していたり、言語の面でも宮崎弁で「てげ ひんだれた」と韓国語で「되게 힘들다 (テゲ ヒンドウルダ)」という言葉が、どちらも「とても疲れた」という意味を持っていたりするといった外国とは思えない不思議な縁を感じることがあるという事例を紹介しつつ、今の宮崎県の推しである食や焼酎、スポーツ施設などについて紹介しています。



宮崎県の方言の説明

鳥取県の紹介

鳥取県は、県内の人口が約55万人と、日本の全都道府県で一番少ない県ですが、豊かな自然を背景に果物や海産物など、山の幸や海の幸が豊富にあります。

大学講座では、鳥取県の食文化と観光名所を中心に紹介しました。

鳥取県は「食のみやこ」という別称があることを伝え、梨やすいかなどの果物や、代表的な松葉ガニなどの海産物といった、地元で獲れるたくさんの美食を紹介しました。

観光地としては、全国的に有名な鳥取砂丘をはじめ、



京畿道のカトリック大学の様子

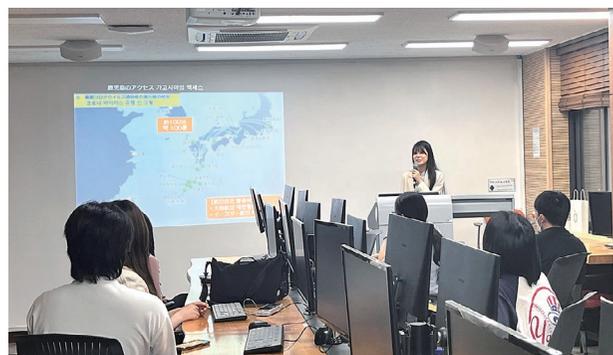
湯処である三朝温泉などをPRしました。また、「ゲゲゲの鬼太郎」や「名探偵コナン」の作者の出身地であることを告げると、学生から明るい反応がみられ、韓国でも高い人気を得ていることを実感しました。

今後も大学での講座を通し、より多くの学生に鳥取県について興味を持っていただけるよう、県のさまざまな魅力を発信していきたいと思っています。

鹿児島県の紹介

韓国の学生たちは、鹿児島県の名前を知っている学生は多いのですが、より知っていただくために、鹿児島県の概要のほか、豊かな自然、食の魅力を中心に紹介しています。

鹿児島県は、特徴的な地理をしていることから、南北の長さが600kmと長いことや、活火山や離島が多いことなどを説明しています。中でも、桜島の歴史についての説明に驚く学生が多く、反響があります。また、黒豚やさつま揚げなど、鹿児島県の特産品の紹介をしています。韓国では、とんかつやしゃぶしゃぶが日常的に普及していることもあり、鹿児島県の食に関心を示す学生は多いです。そのほか、指宿市の砂蒸し温泉など県内各地の温泉や、世界遺産の「屋久島」「奄美大島、徳之島、沖縄島北部および西表島」「明治日本の産業革命遺産」などを紹介しています。



祥明大学の様子

おわりに

出前講座を通して、学生から「食べ物に関する発表が楽しかった」「産物やマスコットなど地味的特色を知ることができて良い時間でした」などの声が聞かれました。

クレアソウル事務所では、今後も将来の日韓交流の担い手となる大学生に日本の地方の魅力を伝えることで、相互理解の促進と交流推進を図ってまいります。